



区政協議会
令和7年3月19日
西区区政部企画経理課

名古屋文理大学並びに名古屋文理大学短期大学部との 包括連携協定の締結について

西区は平成26年に名古屋文理大学短期大学部と連携協定を締結しました。以降、様々な分野で連携した取り組みを進めてきましたが、連携協定締結後10年が経過したことを機に、一層の連携強化を図るため、この度、名古屋文理大学を加えた新たな包括連携協定を締結しました。今後、魅力あふれるまちづくりをめざし相互の強みを活かした取り組みを進めていきます。



令和7年2月26日に行われた協定締結式の様子

【参考：名古屋文理大学について】

昭和31年に創立者滝川一益先生が名古屋市西区に財団法人食糧科学研究所名古屋栄養専門学院（栄養士養成施設）を開設。その後同地に、昭和41年学校法人滝川学園名古屋栄養短期大学を開学（のち昭和63年に名古屋文理短期大学、平成17年に名古屋文理大学短期大学部へ校名変更）、平成11年には稲沢市に名古屋文理大学（情報メディア学部、健康生活学部）を開学する。

現在、学校法人滝川学園の学生数は1,084名（令和6年5月1日現在）。

～ これまでの主な連携について ～

- 平成20年～ 短期大学部教員による栄養や健康をテーマにした連携講座や親子菓子教室の開催
- 平成23年10月 西区民おまつり広場で学生による「マジパン教室」の開始
- **平成26年
10月29日** **包括連携協定締結**
- 平成27年8月～ 「サバメシ※」メニューの開発（平成30年3月冊子発行）
※サバメシ（＝サバイバルメシ）：
大きな災害が発生して、ライフラインが途絶 えたときに家庭にある食材を活用して生き抜いていく（サバイブ＝survive）ための食事
- 平成27年10月～ 西区民おまつり広場で学生によるボランティア協力の開始
- 平成28年～ 「食の大使」次世代育成事業の開始
- 平成30年～ 短期大学部授業への西区職員の派遣開始（地域課題研究）



「サバメシ」メニューの開発



さば味噌煮缶カレー



さんまのう巻き風



西区民おまつり広場等への参画



「食の大使」次世代育成事業



地域課題研究（選挙出前講座）

